

開発課題実習 最優秀賞

関東職業能力開発大学校

金属フィルタの自動製造装置の開発

生産機械システム技術科
生産電気システム技術科
生産電子情報システム技術科

眞柄匠汰、木戸陽希、人見翼、松尾銀次、松澤凜
福田康平、辻康平、村上琢朗、山中将輝
田中陸登、甲野藤雅一、佐藤一輝、佐藤陽仁、
山崎雄介、渡邊匡裕



表彰式で受賞の様子



供給・打ち抜き加工部



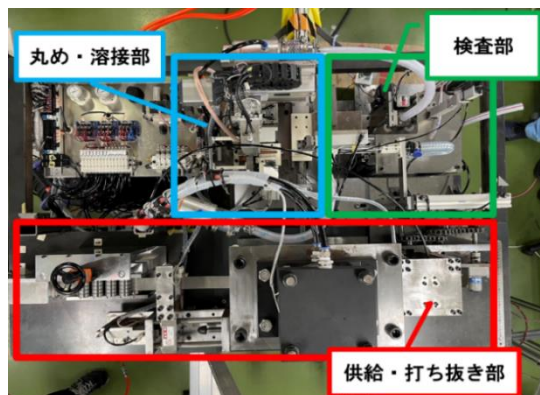
ロール材



型抜き後



金属フィルタ完成品



装置外観

<受賞者コメント>

この度は、最優秀賞をいただき大変嬉しく光栄に思います。本開発課題は、栃木県内の金属フィルタを製造する中小企業からの依頼で、生産量増加に対し人手作業で大変な所とヒューマンエラーを防止するため、自動製造装置を開発しました。生産系3科のチームワークで力を合わせ、ワーキンググループ方式で製作を進めました。創意工夫を凝らして、素材から製品まで自動化する完成度の高い装置が製作できました。特に、金型による打ち抜きや丸め加工、スポット溶接、エアによる搬送、AIによる位置決め、画像処理による検査が特徴です。この課題製作を通して学んだ事を仕事に活かし、自己研鑽に努めたいと思います。